

のぞみの家

10月号

第384号
社会福祉法人 さくらんぼの里
のぞみの家(生活介護・就労継続支援B型)
〒990-2403 山形市大字岩波字鬼越3番1
TEL (023) 624-4825
nozomi-cherry1987@r9.dion.ne.jp
https://nozominoie.hp.gogo.jp
令和6年 10月1日発行



東 雲 ～しのめ～ 施設長 田中 頼子



ある日ドライブに誘われて「いい所に連れて行きたくて行先は内緒」と言われ出発しました。たぶん、「どこかな? わくわくする!」という感情が出るべきなのでしょう。しかし、私は景色が流れ時間が過ぎるにつれ、どこまで行くんだ! どのくらいで到着するのか? 目途が見えない状況にイライラしてきました。お誘いした人のテンションは高く、私の気持ちは落ちていくばかりで悟られないように気を使いました。その時に強く感じたのは、『利用者の気持ちがすごく分かる』という感覚でした。見通しのないことへの不安、私はそれを通り越してイライラしてしまいました。きっと時間に余裕がなく、帰ってからの予定が立てられないことが困惑の要因でした。

折角の行先は忘れ、強い気持ちだけが思い出されます。更に利用者は、変更がとても苦手ですので見通しは必要です。失敗することも受け入れがたいものです。スケジュールには変更があるもの。成功体験を多く、あえて小さな失敗体験も繰り返していくことも必要だと思います。対応力を高めることで不意の変更や失敗も受け入れ易く不穏になることなく次の行動に移ることが可能になります。どうしても苦手な部分が多く、生きづらさを味わって生活している方が、変更の機会を作り、我慢するのではなく次に成功すれば失敗ではないということを知らせる為に経験を積み重ね、受け入れ易くなり生き易くなるように手助けを続けていきます。

プルーン狩り招待

7月18日、今年もグリーンセンター様より招待をいただき、小雨の中での実施でしたがとても良い体験を積みました。もぎ取り方の説明を受けた後は思い思いのスタイルで熟した果実を口いっぱいにはおぼりながら、何より楽しみながらカゴに次々と収穫していました。参加できなかった仲間の分を収穫して持ち帰り、給食と家庭にお土産で持ち帰りました。グリーンセンターさん、ありがとうございました。





みんなワクワクお楽しみ昼食！！



作業班1は、「あさひ食堂」に行ってきました。麺の種類が多く、ボリュームもあり、決めるのに時間がかかる利用者もいました。食後はデザートも食べ、みんなお腹一杯になり大満足でした！！



作業班2は、「十一屋」に行ってきました。皆さん日替わりランチのポークカツカレー、スープ、サラダ、飲み物を選びました。



ラーメン好きの作業班4は、今年も「林商店」へ。冷しつけめんや、熱々のみそラーメンと、それぞれ注文。帰りは、西藏王公園で自然を満喫してきました。



作業班3は、「お寿司」の要望が多かったため、テイクアウトをしました。皆さん夢中になりながらニコニコで召し上がりました！



仙台うみの杜水族館へ日帰り



9月6日(金)“仙台うみの杜水族館へ”日帰り旅行に行ってきました。

昼食は松島にある『利久五食堂』にて、牛タンシチュー又は海鮮丼のどちらかを選んでいただきました。牛タンシチューを選んだ方は定番の麦飯、テールスープ、牛タン、牛タンシチューと牛タン尽くし。海鮮丼はお魚が新鮮で美味しく、そして牛タンも付いてお得なセットでした。

仙台うみの杜水族館では、まず初めにイルカショーを楽しみました。トレーナーさんとの息の合ったパフォーマンスは迫力はもちろん、イルカのかわいらしい表情だったり普段味わえない時間を過ごせました。その後は各グループに分かれて館内鑑賞。色々な海の生き物を見ながら、日頃の疲れが癒された一日でした。

